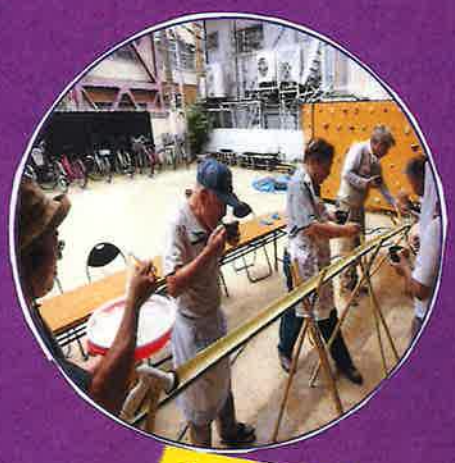
過ぎゆく夏　今はもう秋

第47回釜ヶ崎夏祭り！

ねぶたの前で「お盆に偲ぶ会」！



夏の風物詩 流しそうめん！

大ねぶた下 慰霊祭！

猛暑もやわらぐこの季節、皆さま夏の疲れは大丈夫ですか？ひと花ではこの夏、様々な活動をしました。お盆に偲ぶ会、ねぶた制作してちんどんパレード、流しそうめんなど夏ならではの行事です。また秋の萩之茶屋文化祭に向けて作品制作や演劇の練習も開始しています。元気な西成であり続けるため地域の皆さまと共に活気あるまちづくりを目指します！

ひと花新聞

第62号

平成30年9月1日
発行：NPO法人釜ヶ崎支援機構
ひと花センター
〒557-0002
大阪市西成区太子
1-13-15
電話：06-6649-7890

仮装をしてちんどんパレード

第47回 西成夏祭

今年で三角公園で夏祭がお金の十二日～十五日に行なわれました。今年は例年に無く暑さに負けて暑い夏です。昼間に近しも通りましたが暑さに負けて帰りました。十五日の夜に岩井さんの慰霊に線香をあげて慰霊に手を合せて来ました。他の写真の人は皆さん知りません。でも友達の為仲間の為に涙を流す人を見て西成の夏祭の意味を感じました。私は西宮から西成に来て五年になります。良くも悪くも住みやすい街です。でも自分を見失ったら本当に悲しい街になります。祭りに参加された方本当にお苦労様でした。

今月の収穫！

猛暑の中、今年も夏野菜の収穫をおこないました。なす、ピーマン、ししとう、トマト、かぼちゃ、いんげん、すいかなど採れました！しかし今年の夏の暑さは予想を上回る暑さで、うまく育たないものもありました。農作業の難しさを実感した夏でした！

今年はやっとスイカが採れました

ちんどんパレード　ねぶた祭

8月12日に働労センターの中で子供の里の子達がにぎやかに笛や太鼓に合わせてねぶた祭りを行ないました。沢山の人が集ってとてもにぎやかでした。ひと花からも制作しねぶたを持って何人かでちんどんパレードに参加しました。

働労センターから出発してちんどんちんどんに合わせて小供達と一緒に大勢の人がパレードに参加してこの西成を回りながら三角公園まで行きました。

とてもむし暑くて汗をかき途中でブラシマー子の前で休憩そして水分を補給して最後まで頑張て終了しました。楽しい一日でした。子供の里の皆さん参加された皆様お疲れ様でした。

お盆は三角公園に行き、第四十七回釜ヶ崎まつりを観に行きました。あっちゃんの会の生徒と出逢いました。奥さんと子供を連れて来ていました。とてもかわいい子でした。

藤原

秋暑し少し凹みしアスファルト（茄美）

逝く時は銀河鉄道呼び寄せて（温人）

長き夜昔をしのびなみだぐみ（善人）

名月や酒が恋しい路地灯り（政やん）

雨音が夢にとけ込む長き夜（一平）

釣りバカ一代 53 すし屋 その四

月に一回の散歩の会は本当に助かっています。電車に乗るのもこの時だけだし西成区から外に出るのもこの時一回だけです気持ちのリフレッシュと違った空気の新鮮さで毎月楽しみにしています。今月は大阪歴史博物館に行きました。

都として栄えた難波の宮の歴史、古墳の発掘現場、発掘された瓦の数々皆興味深く観覚しました。

秋頃には遠出で奈良の方に行くそうです。

なべさん。

ひと花笑劇団再始動！

来月は毎年恒例の萩之茶屋文化祭が開催されます。今年もひと花センターはお手伝、展示にぜんざい出店と意気込んでいます！今回の笑劇団は「影にいる男」を演じます。華やかな芸能舞台の裏方にスポットを当てた人情劇を演じます！皆さまお誘い合わせの上ぜひご覧になって下さい！

大阪歴史博物館へ「散歩の会」

ひと花掲示板！

「はるき」のちょっと心が　vol.4

暑いですね！皆様はどうお過ごしですか私はこの夏、売店や引越しや細ゴマとした手伝をしましたが、何とどこからか「ダニ」のお礼をもらいまして、今まで普通に暮らしていた我が家に「ダニ」が布団、座布団等にアッという間に広がり、その駆除に「ダニ」退治の薬剤を色々使って、掃除機をかけ、拭き掃除をし洗濯を何回もしてと3日間悪戦苦闘！金はかかるは おまけに熱まで頂いてちょっと心どころか、いっぱいいっぱいが折れています。この時皆さんはどう対処されますか、あ～あ ひと花の紙面をかりて愚痴ちゃいました。ゴメンナサイ！

真剣な表情でウエス作り体験

今回新しく同入したプログラムです。

ウエスとは、ぼろ布や古着や下着を利用します。

そしてウエスが取れるようになった古着や下着を利用します。

材料はいろいろ使われなくなった古着や下着を利用します。

ゆかた生地を30センチ長さに切ってウエスを作ります。

大きさのウエスを作ります。

最初はなかなかうまくいきませんでしたが、だんだんコツをつかんでもらってそろそろ皆さんの役に立てるかなと思います。

これからもつづけてもらいたいと思います。

ぜひ参加してみてはいかがでしょうか。

とくはる。

8月のレクレーション？

ひと花カフェメニュー

八月六日　冷麺　冷菜スープ
八月十三日　ちらし寿司　ゼリー　茶碗蒸し　冷麺　きゅうりのあみ漬け　素だし
八月二十日　流しそうめん　いなり　天ぷら　きゅうの煮浸だし
八月二十七日　カレライス　野菜ひじき煮コロッケ　フルーツポンチ　サラダ　中華スープ

大好評・連載中！

稲妻のような獅子のような(53)

健さんと渡哲也の初共演でクランク・イン寸前までいった石井輝男監督「大脱獄」は、渡が病に倒れ、実現されなかった。実現されなかった顔合わせは、もう一つある。脚本家の倉本聡が健さんのために書いた「冬の華」。倉本は東映に3つの要望を出した。監督は山下耕作、ヒロインの女優座の山口百恵、ファンの観客を必ず動員すること。健さんの役は必ず良い人であること。

(A)　(つづく)